



編集 武田 隆久
発行人
〒102-8414 東京都千代田区三番町 9-15
一般社団法人 日本病院会 教育部教育課
TEL 03-5215-6647 (受講生専用)
FAX 03-5215-6648 (受講生専用)
URL <http://www.jha-e.com/>
受付時間 10:00~17:00
(ただし、土・日・祝祭日、年末年始は除く)
発行日 毎月 1 日
定価 1 部 150 円 1 カ年 1,600 円(税込・送料込)
郵便振替 00190-5-396045
名義 一般社団法人 日本病院会 通信教育部

年頭所感



新春のご挨拶

武田 隆久
日病・診療情報管理士教育委員会 委員長
武田病院グループ 理事長

皆様、明けましておめでとうございます。

昨年は、台風や大雨などの自然災害が多い年でしたが、一方で元号が改まり令和となり、G20 大阪サミットや、アジア初となるラグビーワールドカップの開催など明るい話題も多くありました。

診療情報管理の世界では、日本病院会の資金援助を受け、昨年 5 月の世界保健機関 (WHO) 総会で疾病及び関連保健問題の国際統計分類 (ICD) が約 30 年ぶりに改定されました。この ICD-11 は、これまでの医学知見を反映し、章立てや用語などが一新されたほか、国際生活機能分類 (ICF) への連結や、コーディングの Web 検索など、電子化を前提とした構造で、格段に使い勝手が向上しています。

「オートコーディング」の実現が近づいたことで、途上国などで保健行政や院内業務の質向上も期待されています。医療行為分類 (ICHI) などの導入も注目されるところです。他方で診療情報管理士の方々、診療情報管理士を目指す方々にとっては、利用しやすくなった情報をどう活かしていくかが、より一層問われていくことになるでしょう。医療の質と経営の質向上に向けて、皆様が活躍されることを願っています。

診療情報管理士の養成については、e-ラーニングが開始して半年が経過しました。今年は通信教育の Web サイトのリニューアルや、学習達成度が分かりやすくなる受講生サイトの開設を予定しています。e-ラーニングとあわせて、より受講しやすい環境が整うことになります。

今年は東京オリンピック、パラリンピックが開催され、日本にとって大きな節目の年となります。診療情報管理士にとっても、e-ラーニングをはじめとして教育のあり方が一新されるばかりでなく、ICD-11 の導入が将来予想される中で、その仕事や役割を見つめ直していかなければならない年になることでしょう。新しい年の初めに臨み、初心に立ち返り、再度モチベーションを高めて、社会に貢献できる診療情報管理士を目指していただきたいと切に願います。